

こども「エコ活。」大作戦！2019 結果報告 20,723人の市内小学生が環境行動に取り組みました！

この取組を市内企業73社・4団体が応援し、163万円がフィリピンの環境保全活動に寄付されます

市内小学生20,723人(222校)が、夏休み中に「エコライフ・チェックシート」を使って、様々な環境行動に取り組む「こども『エコ活。』大作戦！2019」にチャレンジしました。この取組は、市内企業・団体の皆様に応援いただいています。

11月18日(月)に、参加校を代表して、旭区の市立上川井小学校で感謝状の贈呈式を行います。

◆小学生の「エコ活。」

ねらい：日常生活の中の身近な行動から環境問題を考える

対象：市内小学生(主に4、5年生)

内容：「旬のものや、横浜産の野菜や果物などを食べる」

「水筒を使う」など、様々な環境行動にチャレンジしてもらう

取組期間：小学校の夏休み期間中

取組結果

参加校数 222校(市立小学校342校のうち)

参加人数 20,723人



◆企業の応援

横浜市環境保全協議会及び横浜商工会議所の会員73社・4団体の皆様から、小学生の取組を応援して、計163万円をご協賛いただきました。この協賛金は、国連の食料支援機関「国連WFP*」を通じて環境保全の取組に寄付されます。

*「国連WFP」：国連機関であるWFP国連世界食糧計画と、それを支援する認定NPO法人である国連WFP協会の総称

～ 感謝状贈呈式 取材のお願い ～

日時：令和元年11月18日(月) 8:25～8:35

会場：横浜市立上川井小学校 体育館 (旭区上川井町2913)

〔電車〕相鉄線三ツ境駅下車 【バス】若葉台中央行き 大貫橋下車 徒歩5分

内容：①国連WFP協会事務局長及び横浜市環境創造局政策調整部長から代表児童へ感謝状贈呈

②代表児童による取組発表

*取材にお越しいただける場合は、11月14日(木)までに環境創造局政策課(TEL045-671-3830)にご連絡ください。



昨年の様子

◆地球環境の保全

協賛金は、国連の食料支援機関「国連 WFP」が行っているフィリピン・ミンダナオ島での植樹活動に寄付されます。

フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動 (国連の食料支援機関「国連WFP」)

フィリピン南部に位置するミンダナオ島では様々な自然災害が頻発しており、その多くは違法な伐採や、排水不良などの人為的な問題により悪化しています。

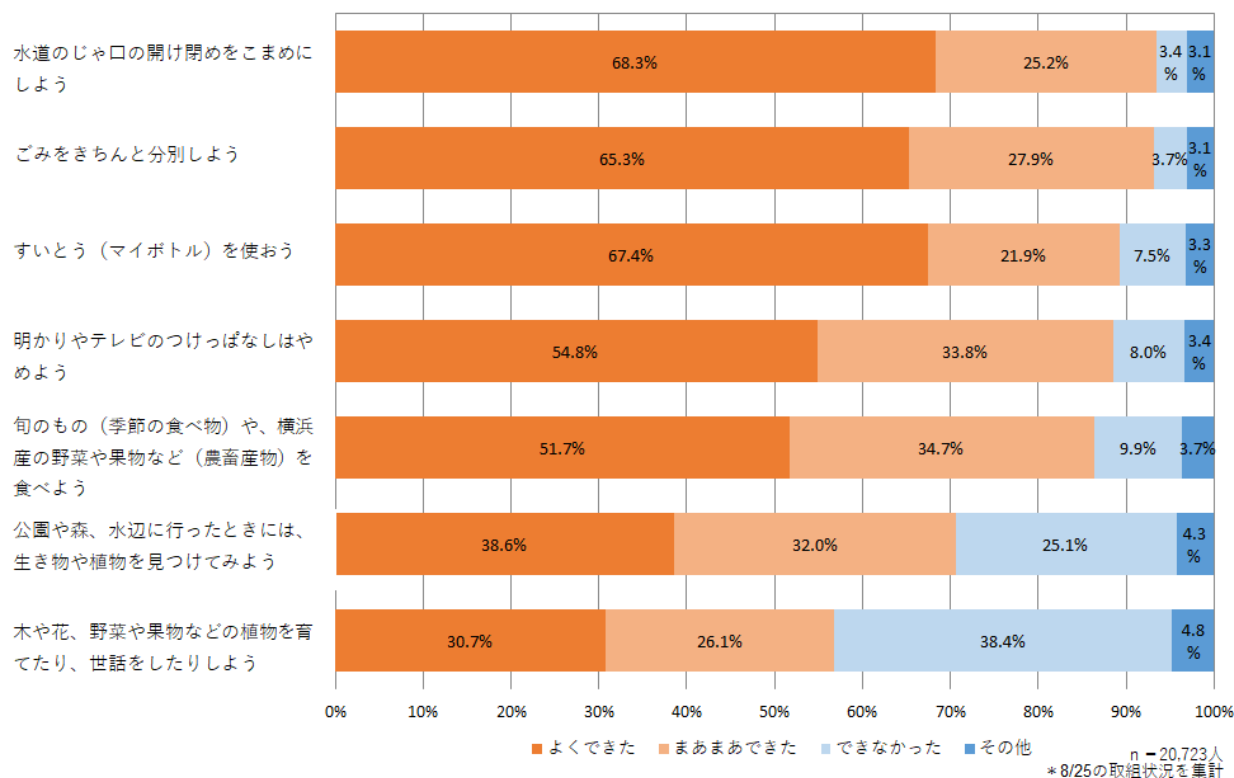
ミンダナオ島の環境保全のため、植樹活動などを支援します。



(写真提供：WFP)

《よく取り組んでいたチャレンジ》

- 1位 水道のじゃ口の開け閉めをこまめにしよう 実践率93.5% (「よくできた」+「まあまあできた」)
- 2位 ごみをきちんと分別しよう 実践率93.2% (「よくできた」+「まあまあできた」)
- 3位 すいとう(マイボトル)を使おう 実践率89.3% (「よくできた」+「まあまあできた」)



《結果報告の展示》

「SDGs 未来都市・環境絵日記展 2019」でパネル展示を行います。

日時：令和元年 12月8日(日) 11:00~16:00

会場：横浜港大さん橋国際客船ターミナル 大さん橋ホール

ぜひご来場ください!

お問合せ先	
(こども「エコ活。」大作戦!について)	
環境創造局政策課環境プロモーション担当課長 小野寺 紀子	Tel 045-671-3830
(協賛金について)	
横浜市環境保全協議会 事務局 坂本 朋弥	Tel 045-671-7492
(フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動について)	
国連WFP協会 事業部 井戸 みゆき	Tel 045-221-2515